

シルバー ごしき



2021年4月1日発行

《発行》公益社団法人 伊予市シルバー人材センター

所在地 伊予市灘町363番地 電話089(946)7377 FAX089(982)0035

URL <http://www.iyo-silver.or.jp/> Eメール iyo-sc@comet.ocn.ne.jp



(なかやま栗の里公園)

目次

理事長あいさつ……………	2
令和2年度定時総会……………	3
愛媛県連合会第10回定時総会……………	4
安全就業パトロール……………	5
奉仕活動・剪定基礎講習会……………	6
剪定・ガーデニング講習会……………	7
インボイス制度の導入について……………	8
新型コロナウイルスについて……………	9
編集後記……………	10

理事長挨拶

会員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため東京オリンピック・パラリンピックという一大イベントをはじめ、シルバー人材センターの運営に関連した各種会議や講習会等がなかなか開催できず、就業についても影響を受けた1年でした。幸い会員のみなさんが感染することはありませんでしたが、一日も早い収束を祈るばかりです。

今、日本は少子化と高齢化がセットで訪れ、労働力人口が減少するなか、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」の実現が求められています。そして、高齢者の多様な社会参加の受け皿としてのシルバー人材センターは、働く意欲のある高齢者に知識や能力・経験を活かした新たな就業機会を提供するという重要な役割を担っております。

当センターとしても今後は新たな就業の開拓を進めるため市をはじめ関係機関と連携を図りながら引き続き就業機会の確保・拡充を推進するとともに、シルバー事業の核である会員の拡大に取り組み、更なる安定した事業運営に努めて参る所存でございますので、なお一層のご尽力とご支援をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、ごあいさついたします。



令和2年度役員

監 事	監 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	常務 理事 事務 局長	副 理事 長	理 事 長
矢 野 三 代 子	松 田 重 富	渡 邊 孝 子	室 潤 子	橋 本 彰 一	土 井 一 成	曾 根 春 樹	川 本 喜 伴	岡 本 正 満	井 上 伸 弥	澤 田 將 吉	松 村 英 友

令和2年度定時総会



令和2年度定時総会が6月24日(水)伊予市総合保健福祉センターにおいて会員及び役員の出席のもと開催されました。本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓の方々をお招きせず、議案審議のみ行うこととし、会員には、できるだけ委任状による議決権の委任をお願いしたため、少人数での開催となりました。

松村理事長の挨拶、祝電の披露の後、総会議長に高橋進一氏が選任され、「令和2年度事業計画及び収支予算報告」・「令和元年度事業報告書・貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録(案)の承認」など報告1件及び議案2議案の審議が行われ、原案どおり満場一致で承認されました。

報告事項

報告第1号 令和2年度事業計画及び収支予算報告について

議決事項

議案第1号 令和元年度事業報告書・貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録(案)の承認について

議案第2号 役員(理事・監事)の選任承認について

愛媛県シルバー人材センター連合会第10回定時総会



令和2年6月23日(火)公益社団法人愛媛県シルバー人材センター連合会第10回定時総会が東京第一ホテル松山で開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各センターからの出席が2名以内とされ少人数での開催となりました。また、例年実施される安全就業優良センター等の表彰も実施されませんでした。なお、当センターから個人表彰で安田英一さんと松田義一さんが選出されました。

令和2年度安全就業推進大会

令和2年度安全就業推進大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催中止となりました。スローガンの入選作品は、次のとおりです。

最優秀賞	危ないぞ!! 止める勇気と、待つ余裕
優秀作	見直そう 慣れた作業 もう一度 まず確認 事故は無理から 過信から
佳作	もう一度 確認し合って 事故防止 目配り 気配り 思いやり 相互注意で 安全作業 身を守る あなたの一声 命づな!! 気がつかぬ 自信と過信が 事故招く 点検は 人に任すな 自分から

安全就業パトロール

除草作業



(県道中山砥部線)



(増福寺)

剪定作業



(個人宅)



(個人宅)

清掃作業



(扶桑会館)



(ふたみシーサイド公園)

シルバーの日奉仕活動

令和2年10月3日(土)「シルバーの日」に、会員及び役員等61名が参加し、市民の憩いの場である五色浜公園の樹木の剪定、除草清掃作業の奉仕活動を実施しました。



剪定基礎講習会

令和2年7月15日(水)から17日(金)の3日間、伊予市シルバー人材センターにおいて、愛媛県シルバー人材センター連合会が、(有)横山緑化センター代表取締役横山久馬二氏を講師に迎え、高齢者活躍人材育成事業として剪定基礎講習会を開催し、6名が受講しました。



植木の剪定講習会

令和3年3月9日(火)宇和島市において、(有)横山緑化センター代表取締役横山久馬二氏による剪定の技能向上のための講習会を開催し、会員12名が受講しました。講師による講義に続いて実技指導が行われ、受講者は植木などの剪定の技術習得のため熱心に取り組んでいました。



ガーデニング講習会

令和3年3月11日(木)シルバー人材センターにおいて、会員相互の親睦の一環として、愛媛バラ会の甘井清久氏によるガーデニング講習会を開催しました。会員15名が参加し、講師の指導のもと、季節に合わせた寄せ植えの方法などの実技指導を受けました。



インボイス制度の導入について

まだ、少し先の話しですが、2023年10月1日から、インボイス制度（正式には適格請求書等保存方式）が導入され、消費税の取扱いが変わります。会員のみなさんにお支払いしている配分金は、請負契約に基づいて働いた対価として支払われるお金で所得税法上では雑所得として扱われます。そして配分金には、内税として消費税が入っています。シルバー会員は、いわゆる個人事業主として仕事をしますので、消費税納税義務者になりますが、消費税を納税する義務が発生するのは標準期間（2年前の1年間）における配分金の総額が1000万円以上の事業主ですので、納税義務は免除されています。付け加えるとシルバー会員に対する配分金については、消費税を含めて支払われているので、免税事業者としての利益を享受していることになります。

ところが、インボイス制度が導入されると配分金が消費税の仕入税控除の対象にならないため、センターは、会員への配分金に含まれる消費税相当額を新たなコストとして負担し、納税する必要があります。この新たなコストをどうやって負担するのが大きな問題となるわけですが、公益法人であるセンターには、このコストを負担する財源がないことから、現実的な対応としては会員の配分金を引き下げることで新たな費用をねん出することになりますが、ただその一方で、会員の皆さんは配分金の中から、経過措置はありますが、最終的には1割の消費税相当額分が減額されることになってしまいます。現在、センターの会員が得ている配分金は少額であり、生きがい就労の対価というべき水準にあります。このような会員のわずかな収入に対して形式的に事業者であることをもって一律に消費税を課すというのは、地域社会に貢献しようと努力している高齢者のやる気、生きがいをそぐことになります。このため、全国シルバーセンター事業協会においては、少額の収入を得ている高齢者の手取額がさらに減少することのないよう、センターにおいて、簡便な方法により消費税の仕入控除ができるよう要望するとともに、厚生労働省をはじめ関係省庁、さらには自民党シルバー議員連盟に対して要望を行っています。

今後の動向については、随時会員の皆さんにお知らせしてまいります。

センターからのお知らせ

●労働者派遣会員の登録について

現在センターにおいて、労働者派遣事業での就業を行う会員を募集しております。

派遣会員は、現在センターに登録されている会員さんが本人の希望により会員登録できる制度です。

登録会員となって就業を行った場合には、労務災害保険加入等の身分保障制度が充実しています。希望する方は事務局までお問合せください。

新型コロナワクチンについて



発症を防ぐ効果が
認められています

今回新たに承認された新型コロナワクチンは2回の接種によって、95%の有効性で、発熱やせきなどの症状がでること(発症)を防ぐ効果が認められています。



医療機関の負担を減
らすための重要な手
段にもなります

新型コロナウイルスは、まだまだ未知のことがあります。特効薬も開発中の段階です。

こうした中で、多くの方に接種を受けていただくことにより、重症者や死亡者を減らし、医療機関の負担を減らすことが期待されます。



どんなワクチンでも、
副反応が起こる可能
性があります

一般的にワクチン接種後には、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀ではあるものの、ゼロではありません。(予防接種による健康被害は救済制度の対象です。)

今回新たに承認されたワクチンの国内治験では、ワクチンを2回接種後に、接種部位の痛みは約80%に、37.5度以上の発熱が約33%、疲労・倦怠感が約60%の方に認められています。

ワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーの発生頻度は、市販後米国で100万人に5人程度と報告されています。日本での接種では、ワクチン接種後15～30分経過を見て、万が一アナフィラキシーが起きても医療従事者が必要な対応を行います。



新型コロナワクチン
の承認後も、継続的に
安全性を確認します

アナフィラキシーや医師が予防接種との関連を疑う重篤な症状が発生した場合は、法に基づき報告を受け、専門家が評価します。こうした報告の中には、ワクチン接種後の持病悪化・死亡のように、ワクチンとの因果関係が直ちに評価できない事例も含まれますが、幅広く収集し、評価を行うこととしています。

加えて、1～2万人の先行接種者を含め、延べ約300万人の方々について、ワクチン接種後の症状等の調査を予定しています。

このように、ワクチンの安全性を継続して確認し、安全性に関する情報を提供していきます。



誰もが全額公費（無料）で受けることができますようにします

外国人も含め、接種の対象となるすべての住民に全額公費で接種を行う見込みです。接種の時期が近づいたら、市町村から、接種のお知らせや接種券をお送りする予定です。



新型コロナワクチンの接種には、優先順位があります

全国民に提供できるワクチンの数量を確保することを目指しています。しかしながら、ワクチンの調達が段階的にならざるを得ないことから、まず、重症化リスクの高い方から順に接種することで、重症者や死亡者を減らすことを優先します。また、新型コロナウイルス感染症患者に対する医療提供体制を守ることも不可欠です。

このため、①新型コロナウイルス感染症患者等に直接医療を提供する医療従事者等、②65歳以上の高齢者、③基礎疾患を有する方や高齢者施設等において利用者に直接接する職員、の順で接種をしていく方針です。その後、16歳以上の一般の方に、順次接種が行われます。



ワクチンについて、正しく知ったうえで、判断しましょう

新型コロナワクチンを承認し、接種をお勧めするにあたって、国内外の数万人のデータから、発症予防効果などワクチン接種のメリットが、副反応といったデメリットより大きいことを確認しています。国民の皆さまが納得して判断をしていただけるよう、国としても情報提供に努めてまいります。

厚生労働省
新型コロナワクチン
コールセンター

0120-761770

受付時間 9:00~21:00(土日・祝日も実施)

(政府発行チラシ「新型コロナワクチンについて皆さまに知ってほしいこと」から引用)

編集後記

昨年4月1日から事務局長を務めさせていただきましたが、今年度は、何といたっても新型コロナウイルスの感染拡大を防止するのが第1で、通常総会を簡略化して開催したり、県主催の会議やイベントが中止となりました。そんな中、会員の皆さんからは1人の感染者も出なかったことはたいへん喜ばしいことでした。

さて、今年度も会員の皆さまのご支援により「シルバーごしき」を発行することができました。できるだけ読んでいただいて役に立つ情報を盛り込んでいきたいと思っております。ワクチンの接種開始でコロナが収束に向かい、以前のような制約のない経済活動が復活し、業務の発注が増加することを願うばかりです。